

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

ミネベア ソフトウェアソリューションズ株式会社

(単位：百万円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	1,217	流動負債	452
現金および預金	695	買掛金	59
売掛金	439	未払金	47
未収入金	2	未払法人税等	42
仕掛品	64	未払事業所税	3
前払費用	15	未払消費税等	37
		未払費用	62
		前受金	1
		預り金	8
		賞与引当金	172
		役員賞与引当金	19
固定資産	139	固定負債	10
有形固定資産	5	長期未払金	10
建物附属設備	1	負 債 合 計	462
什器備品	3		
無形固定資産	19	(純 資 産 の 部)	
電話加入権	0	株主資本	894
ソフトウェア	19	資本金	20
投資その他の資産	114	資本剰余金	42
敷金	23	資本準備金	42
保証金・その他投資	14	利益剰余金	832
繰延税金資産	75	利益準備金	2
		その他利益剰余金	829
		別途積立金	252
		繰越利益剰余金	577
		純 資 産 合 計	894
資産合計	1,357	負債及び純資産合計	1,357

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

個 別 注 記 表

(2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 会計処理基準に関する事項

(イ) 棚卸資産

個別法による原価法

2. 重要な減価償却資産の減価償却方法

有形固定資産（リース資産を除く）

(イ) 建物付属設備

定率法によっています。

ただし、2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物付属設備は定額法によっています。

(ロ) 什器備品

定率法によっています。

無形固定資産（リース資産を除く）

(イ) ソフトウェア

市場販売目的

見込販売収益に基づく償却額と残存有効期間（3 年）に基づく均等配分額を比較し、額の大きい均等配分額を計上しております。

自社利用目的

社内における利用可能期間（5 年）に基づく定額法によっています。

リース資産

(イ) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっています。

3. 重要な引当金の計上基準

(イ) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当会計年度の負担額を計上しております。

(ロ) 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に充てるため、将来の支給見込額のうち当会計年度の負担額を計上しております。

(ハ) 貸倒引当金

売掛債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。